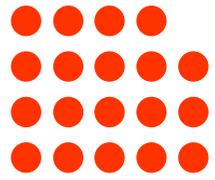


ネット時代の世論形成

国立情報学研究所
小林哲郎

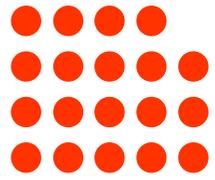


震災・メディア・社会的リアリティ

- 大震災後の社会的リアリティ共有度の高さ
 - 「中継」というスーパーインポーズ
 - 声を失うアナウンサー・被災地の人々の様子
 - 悲劇の現実感「リアリティ」を他者と分かち合い、その感覚を他者に支えられたい

→国内外からの支援

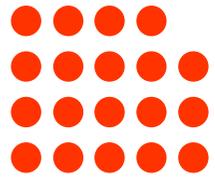




震災・メディア・社会的リアリティ

- 原発事故後の社会的リアリティ共有度の低さ
 - 東京から避難すべきか？
 - 「危険リアリティ」と「安全リアリティ」の対立
 - 情報が隠蔽されているのではないか？
 - 政府の意図に関するリアリティの対立
- 大きな社会的リアリティは形成されず

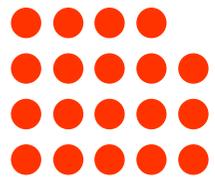




震災・メディア・社会的リアリティ

- マスメディア
 - 大きな社会的リアリティ形成能力の限界を露呈
 - ネット～ソーシャルメディア
 - 小さな社会的リアリティの分立と断片化
- 社会的リアリティの断片化と意思決定コストの増大？



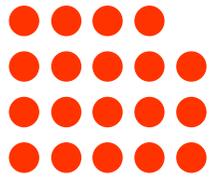


社会的リアリティを形成する諸力

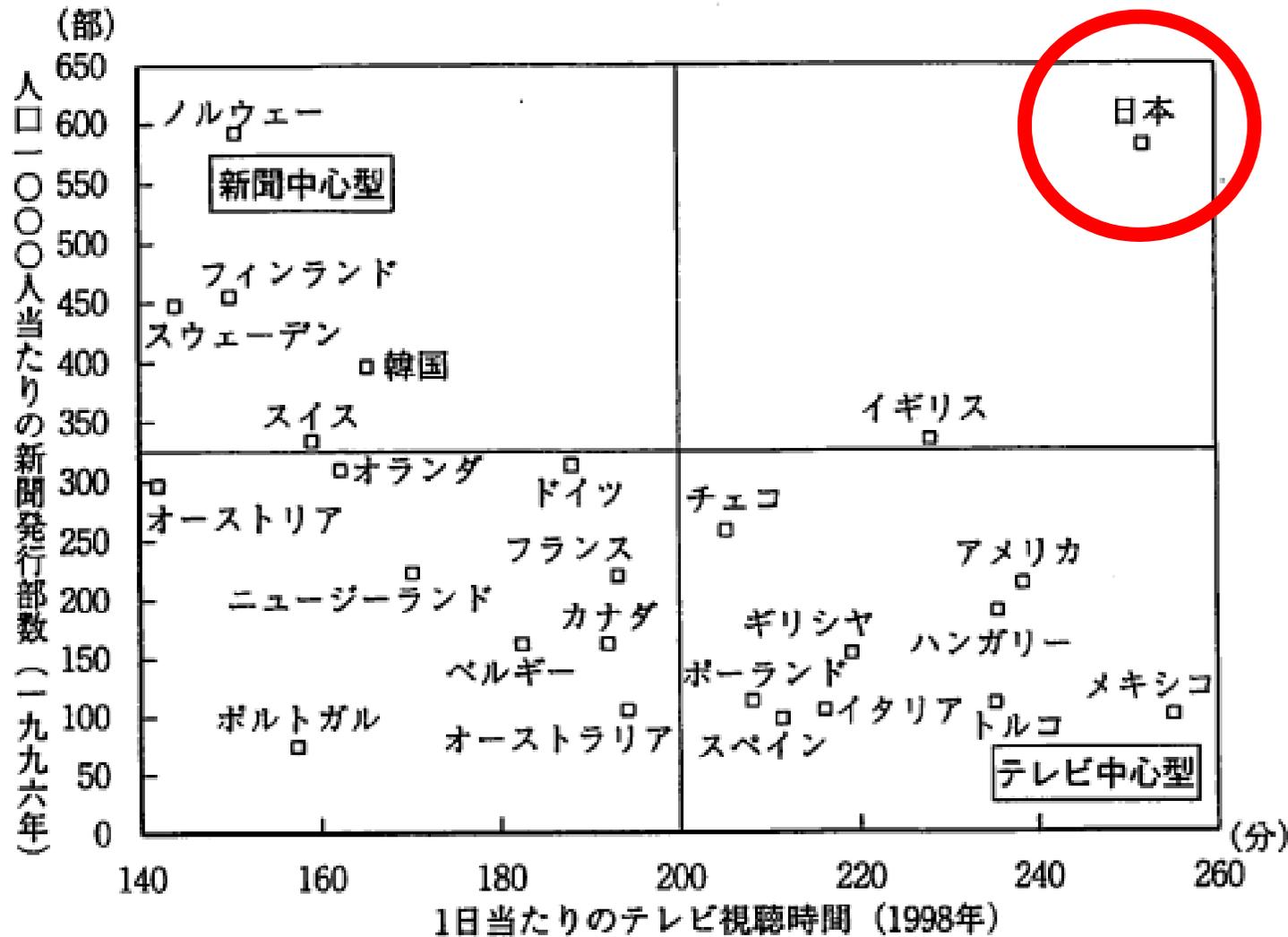
(池田, 2000)

- 「何がもっともらしいのか」「何が正しいのか」
- 内的な感覚
 - 「人間」に対する常識
 - 知識や信念の構造: スキーマ
- 対人コミュニケーション
- 制度的枠組み
 - 科学・教育
 - 公共のメディアや公式情報
 - 信用できないと流言発生
 - $R \sim a \times a$ (Rosnow, 1988)
 - R: 聞いたうわさを人に伝える可能性
 - a: 不安
 - a: その問題についての証拠のあいまいさ



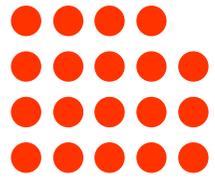


社会的リアリティを支えるマスメディア



[出典] Norris, 2000, p. 86 ; 竹下, 2009, 419 頁より重引。

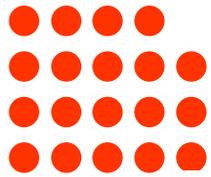




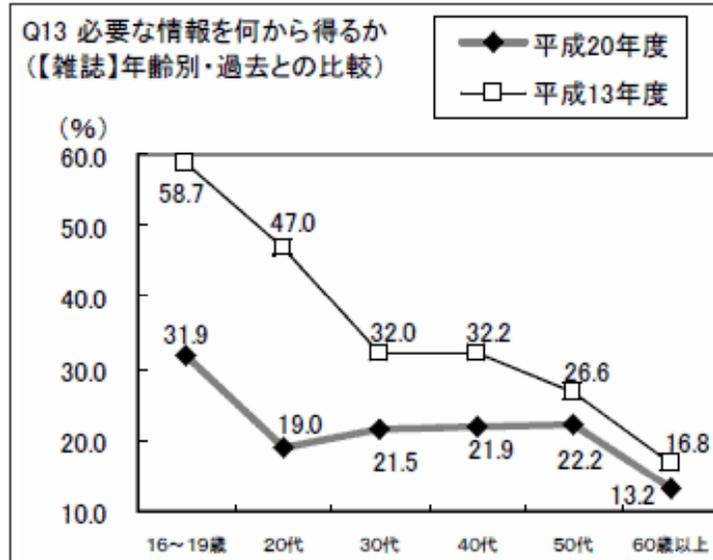
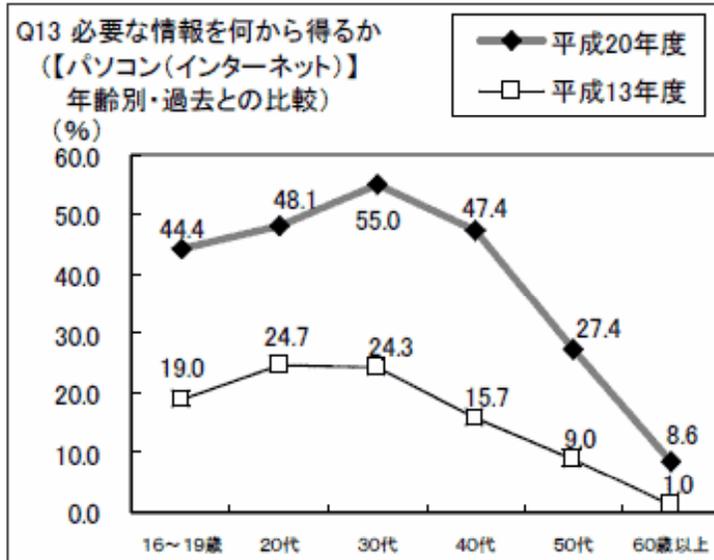
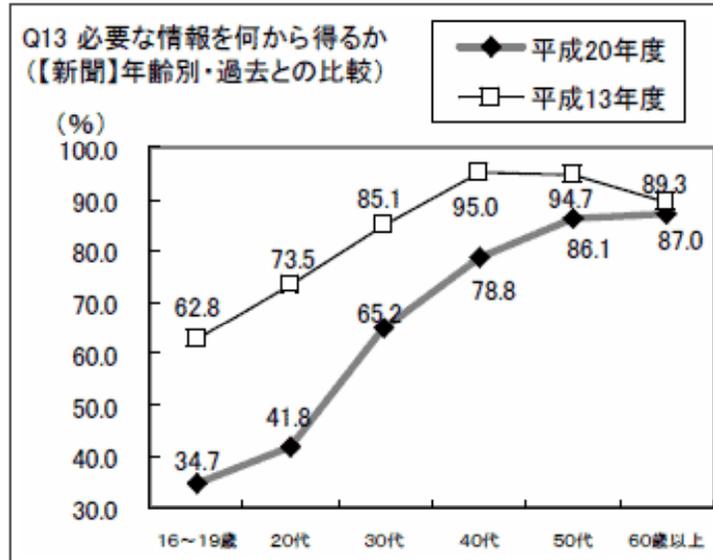
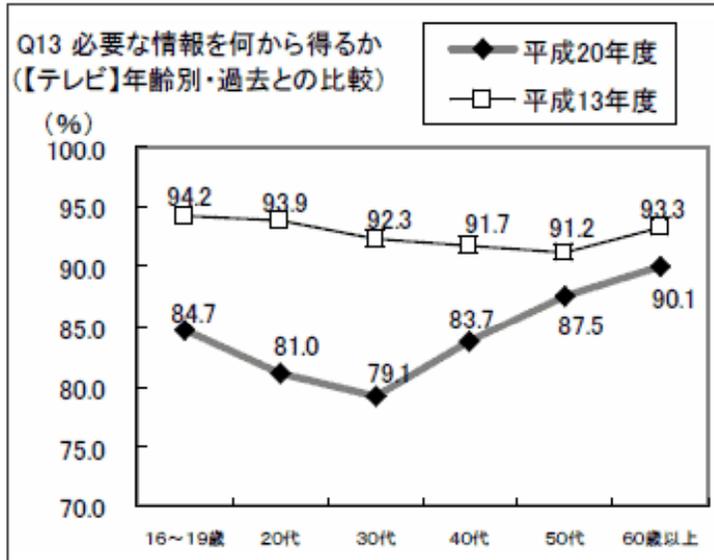
社会的リアリティを支えるマスメディア

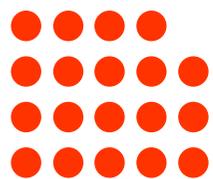
- World Internet Project
 - 14か国データを比較分析（日本は東京23区）
 - 日本は、既存メディアに対する評価の高さと、ネットに対する評価の低さが特徴（三上, 2009）
 - 特に公的問題や政治活動領域で低評価





台頭するネット

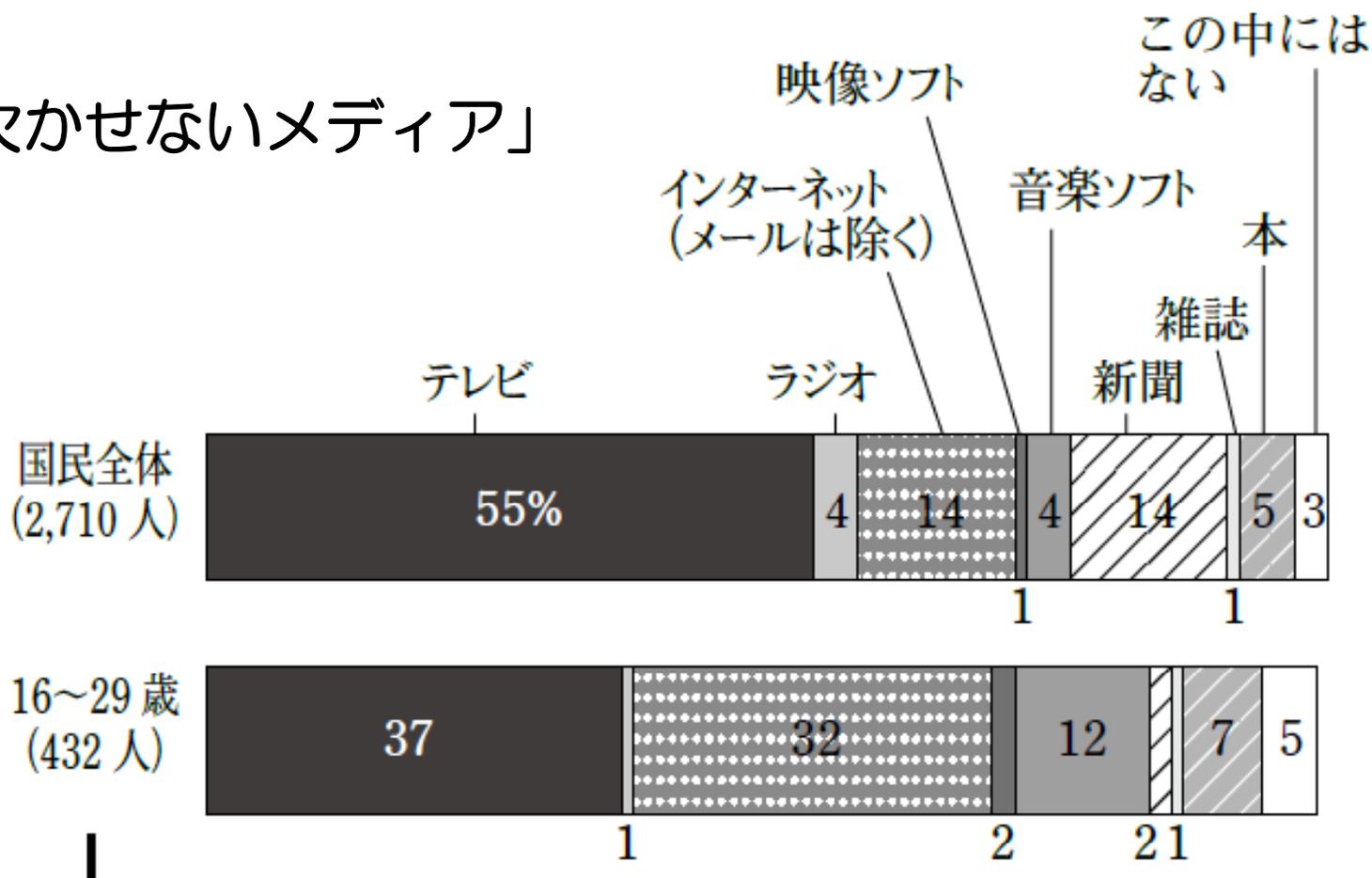




台頭するネット

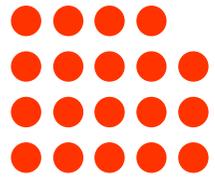
(国民全体, 16 ~ 29 歳, 16 ~ 29 歳の視聴時間量別)

「欠かせないメディア」

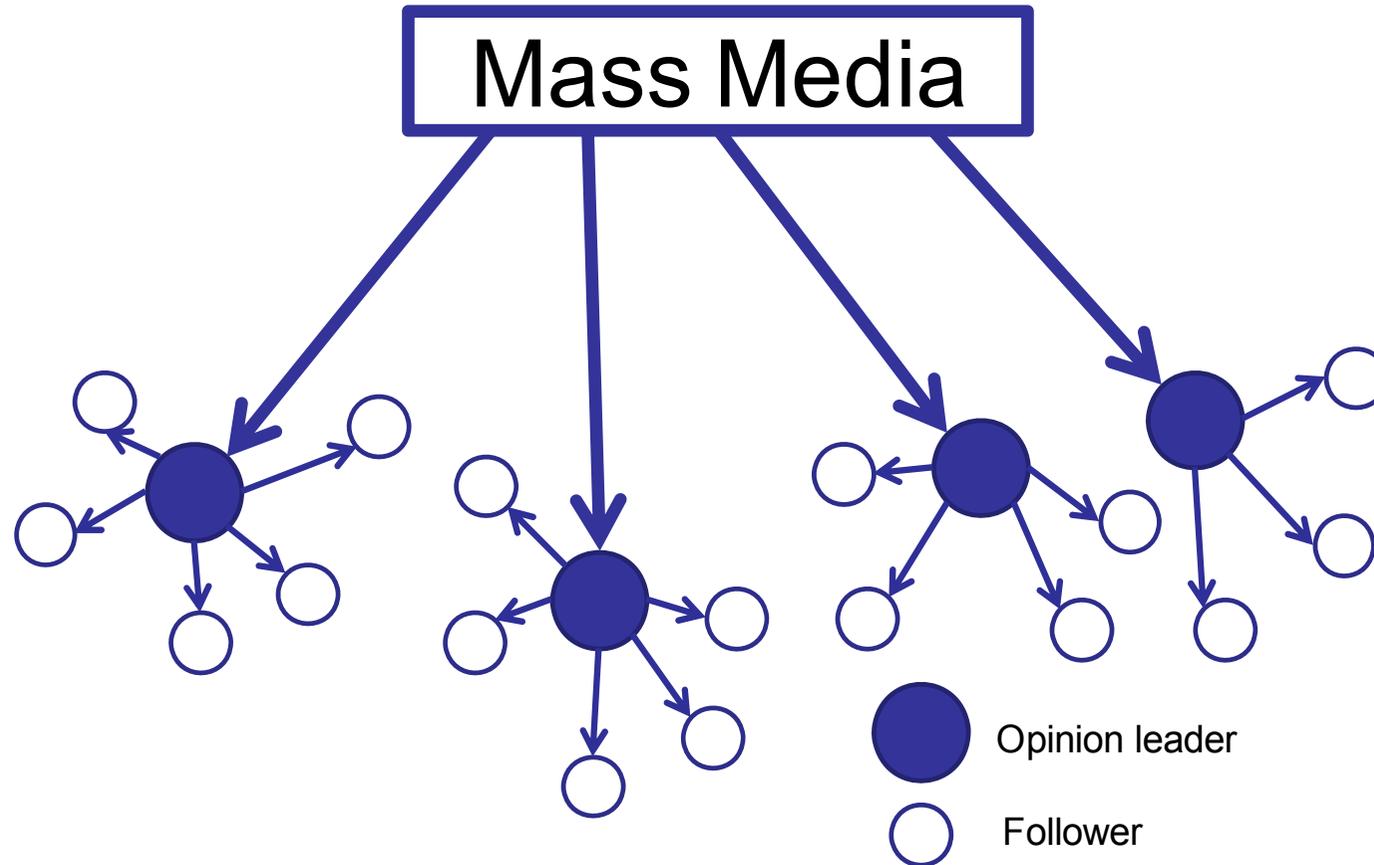


NHK放送文化研究所 「日本人とテレビ・2010」調査



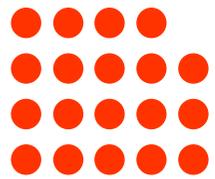


「ネット前時代」のリアリティ形成



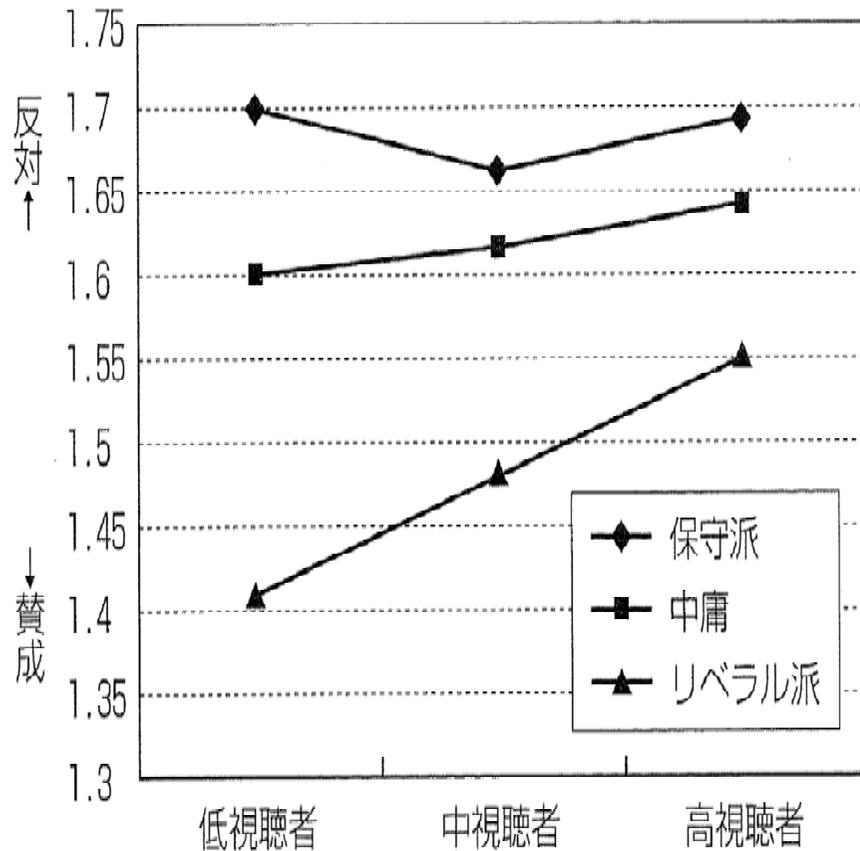
- オピニオンリーダーを中心にマスメディア（新聞）の情報を解釈・評価し社会的リアリティを形成



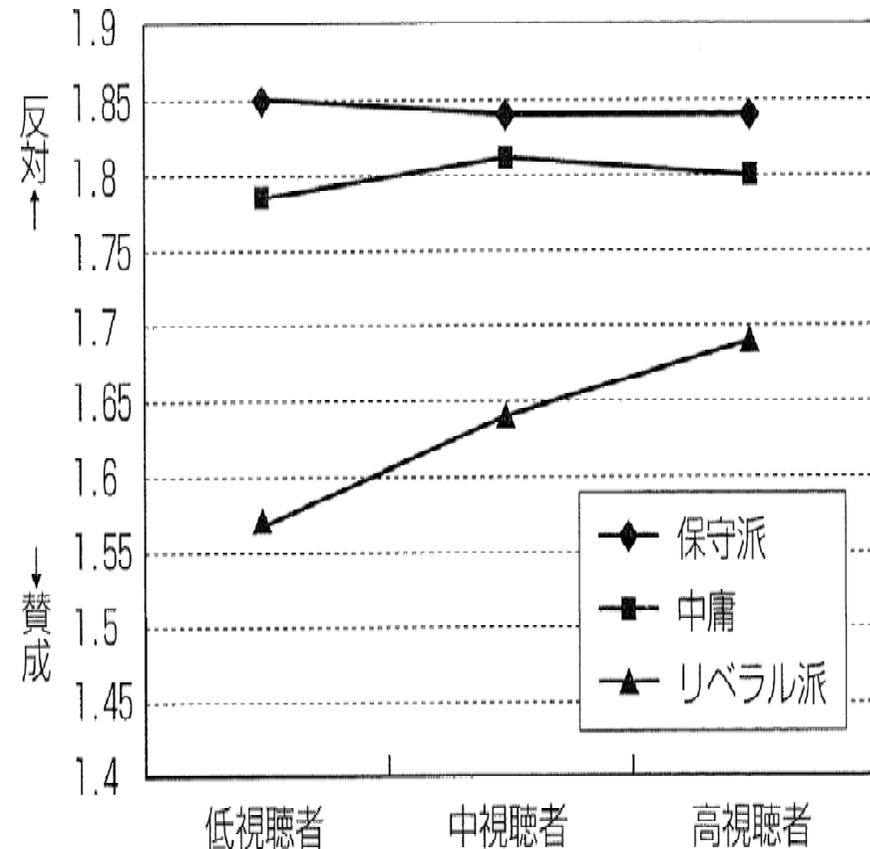


「ネット前時代」のリアリティ形成

人工妊娠中絶に対する意見



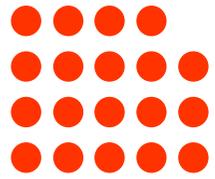
マリファナの合法化に対する意見



Shanahan & Morgan, 1999 (川端(2007)より転載)

- 主流形成: 既存の信念や価値観を維持させることで社会を安定・統合する機能

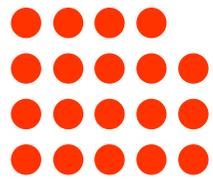




Post-Broadcast Democracy

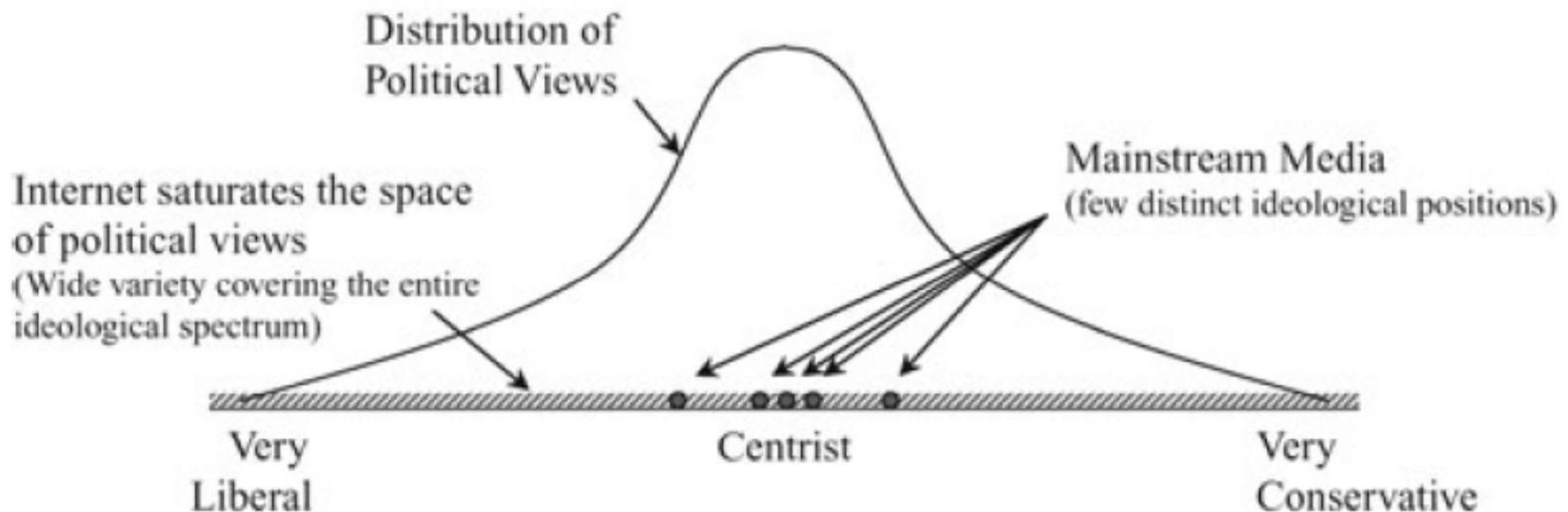
- 社会的リアリティの分断化が進む米国
 - 1980年代以降のCATVの普及
 - 1990年代以降のネットの普及
- エンタメ志向層のニュース離れ (Prior, 2007)
 - 「見たいものだけ見る」メディア環境
 - 政治的知識格差の拡大
 - 党派性の強い有権者へのアピールの必要性
 - 議会の成極化

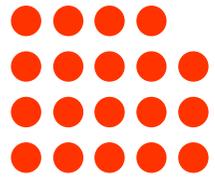




Post-Broadcast Democracy

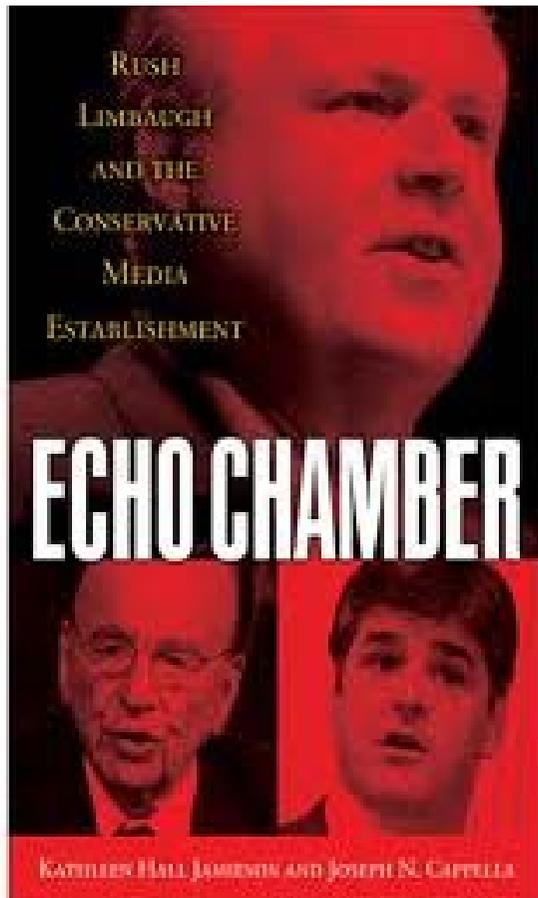
- CNN視聴者のうちネットニュースも利用している人は、CNN視聴者でネットニュースを利用していない人よりもリベラル
- FOX視聴者のうちネットニュースも利用している人は、FOX視聴者でネットニュースを利用していない人よりも保守的
- ネットニュース利用者はよりニッチな争点を重要だと考える傾向





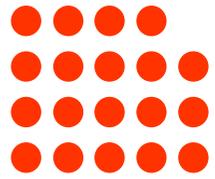
Echo Chamber

- 自らの「こだま」を聞くようなメディア環境

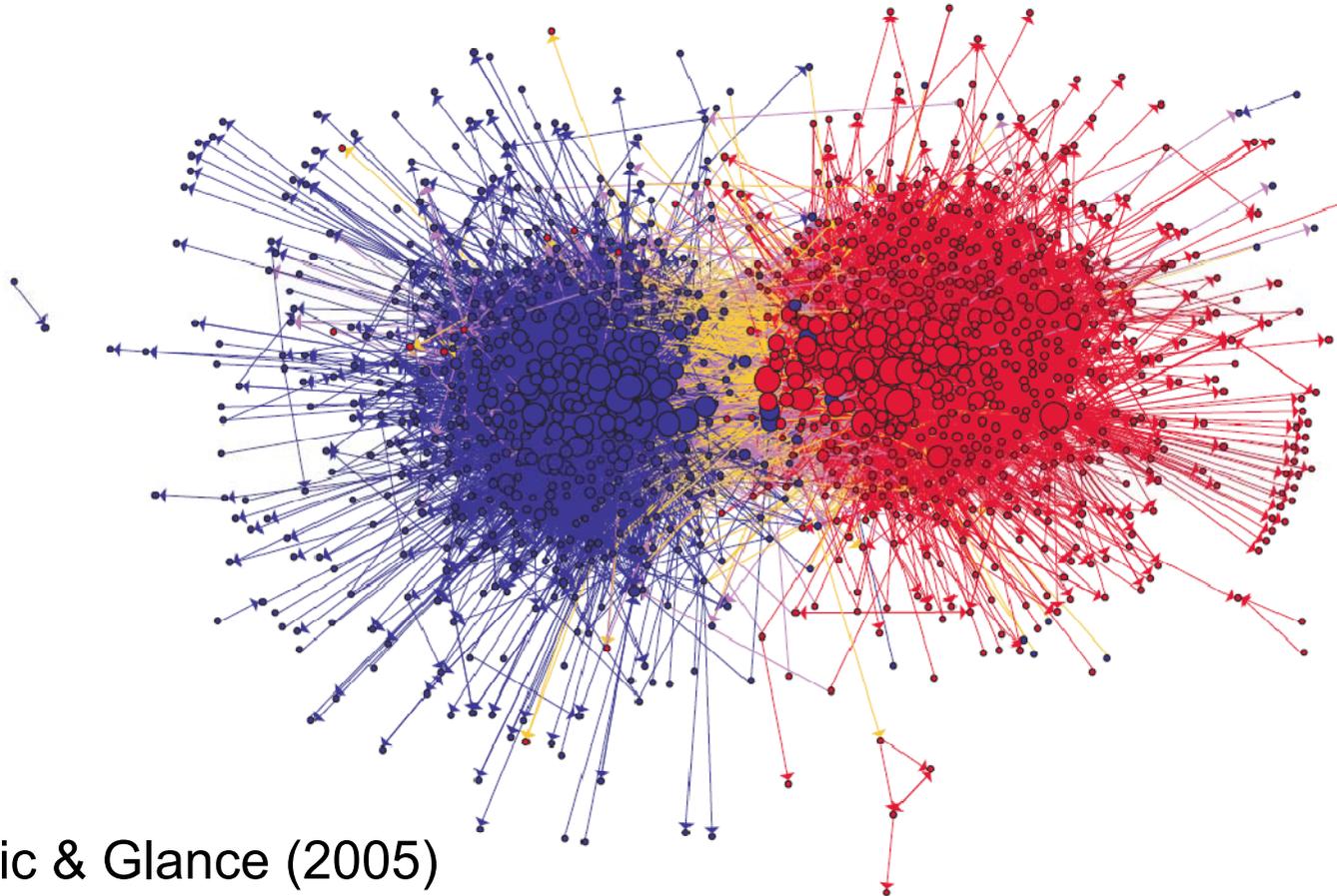


- 1996年大統領選挙時の社会調査の分析
- 事故死した米商務長官に対してクリントン大統領が表明した賛辞
 - 多く的人是はクリントンの言葉は心からの賛辞であると解釈
 - ラッシュ・リンボーのトークラジオのリスナーは政治的利益を見込んでの行動だと解釈



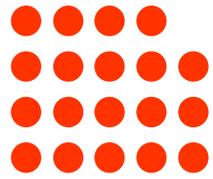


Echo Chamber



- Adamic & Glance (2005)
 - 2004年大統領選挙時のブログのPartyIDとネットワーク構造を可視化
 - 民主←→共和のブログ間ネットワークと、その中間に位置する少数のbridge的なブログの存在

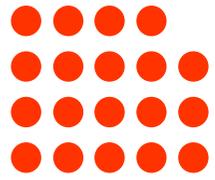




社会的リアリティの分断化と意思決定コスト

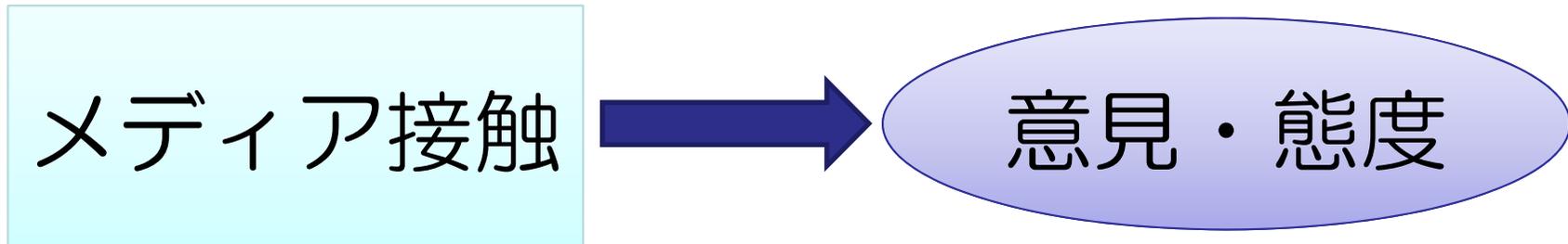
- 先有態度と一致するメディアに選択的に接触
- 「何が正しいのか」「何が重要な争点なのか」が共有できない
- 異なる社会的リアリティをブリッジできない
 - “Agree to disagree”が困難に
 - 異質な社会的リアリティに対する非寛容性
 - ダブルスタンダードによる民主主義の機能不全？



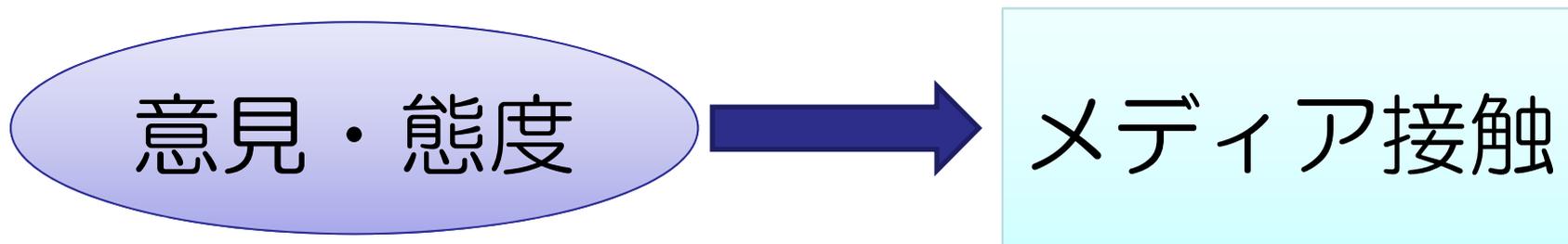


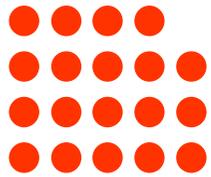
メディアは強力か？

- 伝統的なメディア効果論のモデル



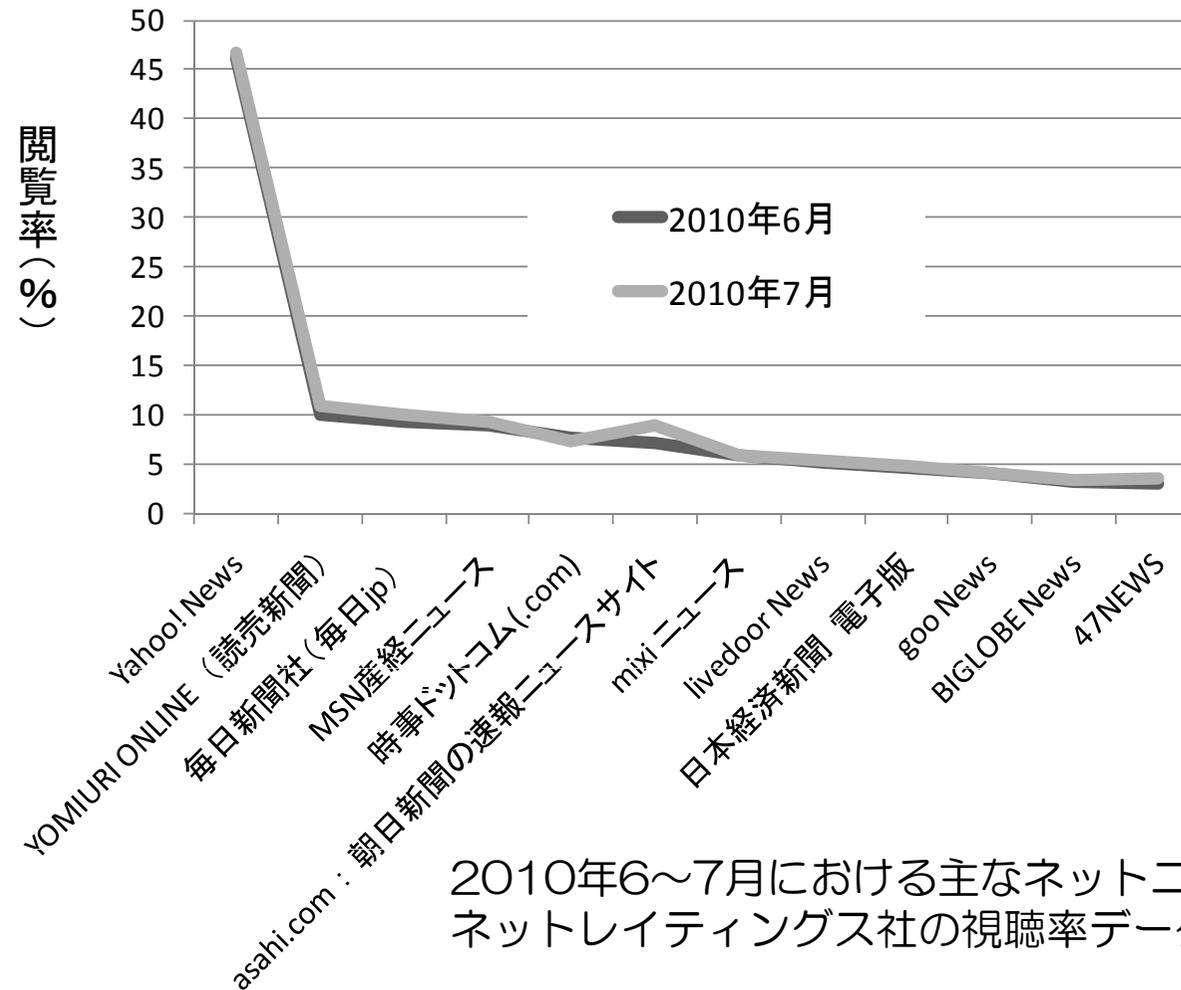
- メディアの最小効果論のモデル

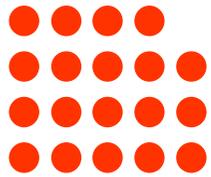




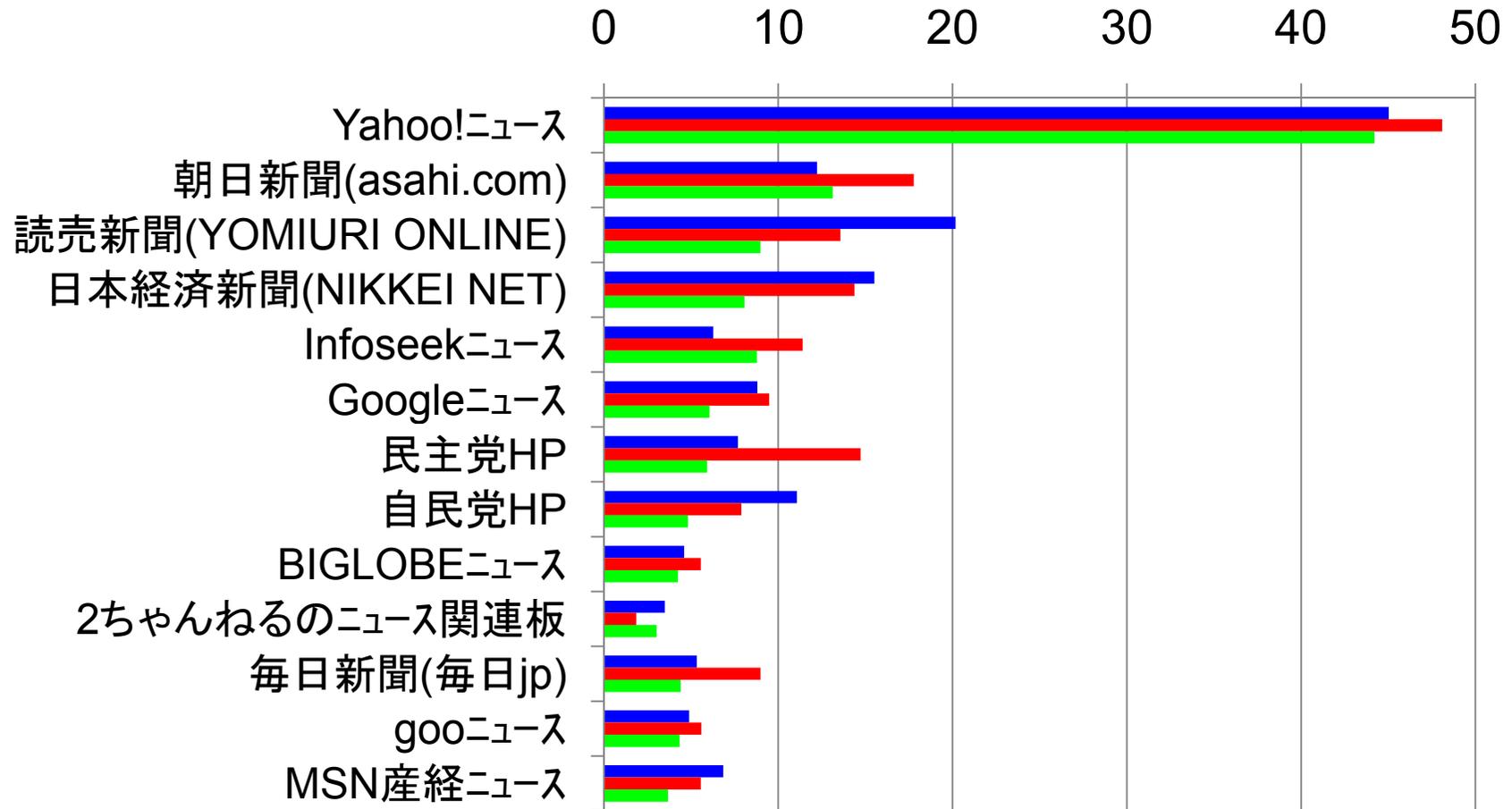
「低選択」な日本のネットニュース閲覧

- 「マスメディア」としてのYahoo!News





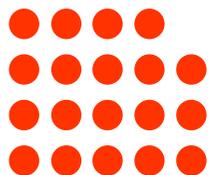
支持政党別ニュースサイト閲覧率



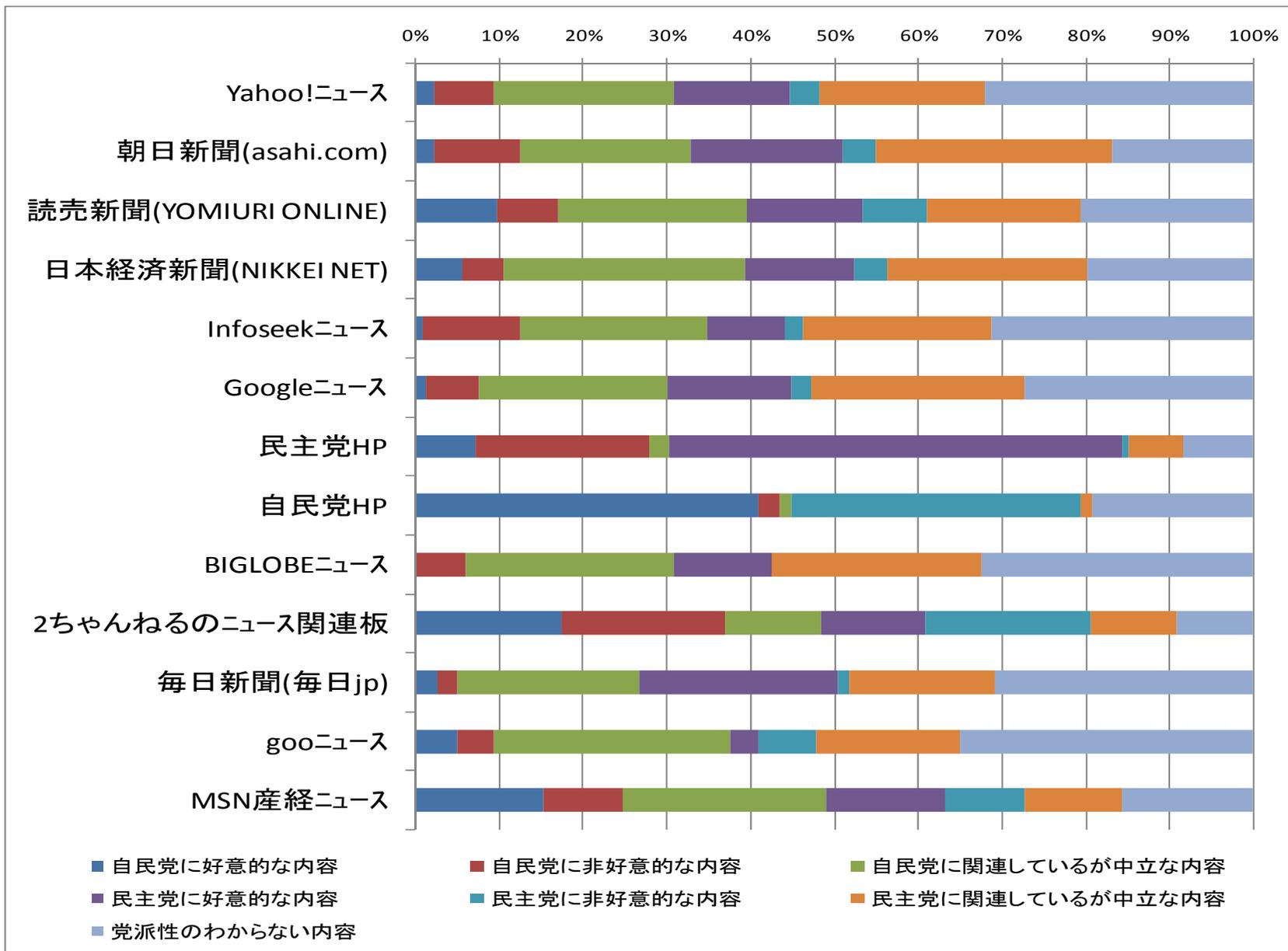
■ 自民党支持者 ■ 民主党支持者 ■ その他の政党支持 + 支持無し

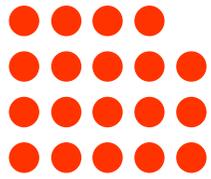
2009年8月の衆議院議員選挙の直後に実施した一都三県(神奈川・千葉・埼玉)の20歳~79歳の有権者を対象にしたウェブ調査(科学研究費補助金(課題番号:21223001, 研究代表者:池田謙一))



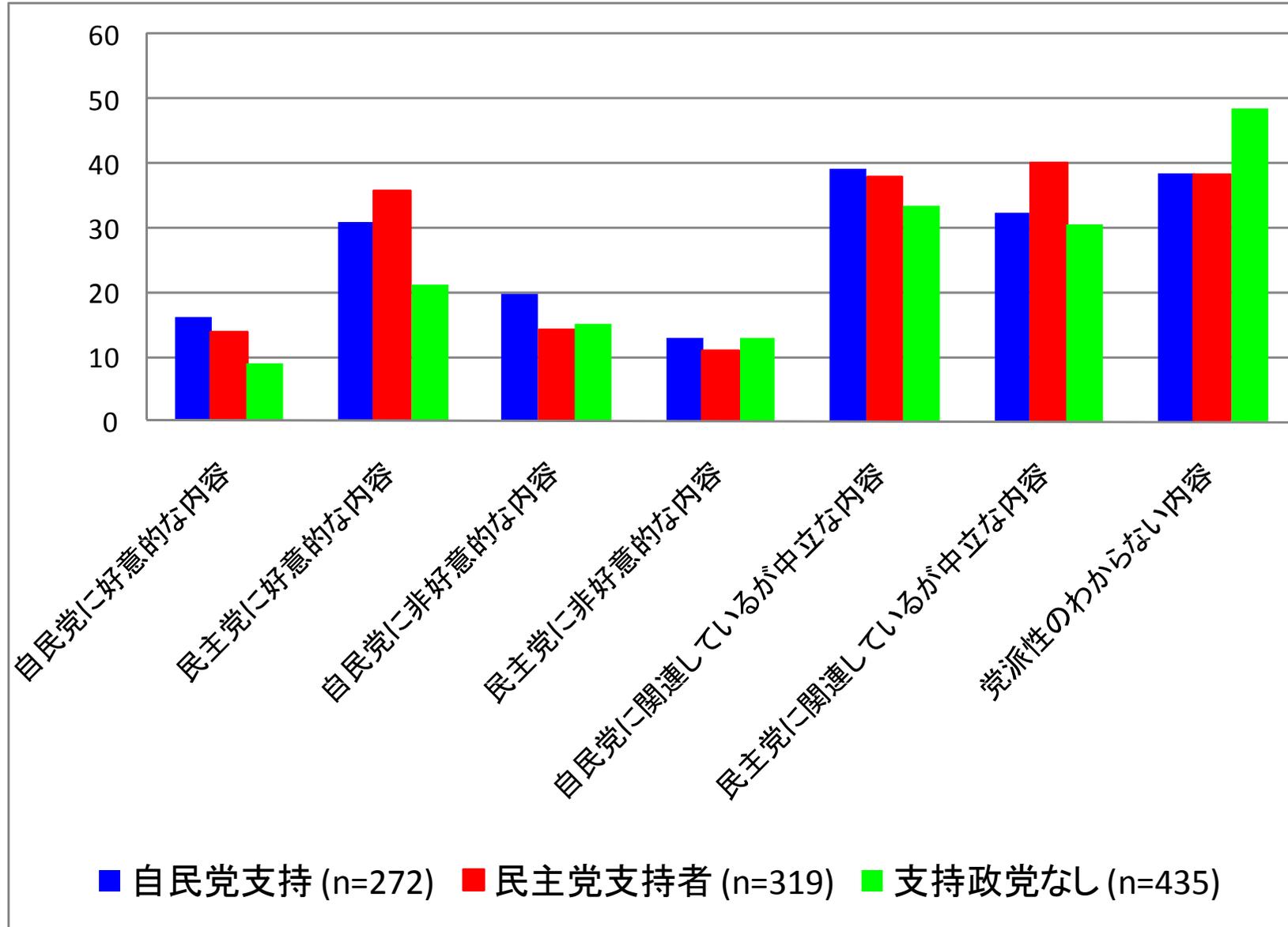


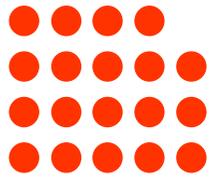
ニュースサイト別閲覧内容





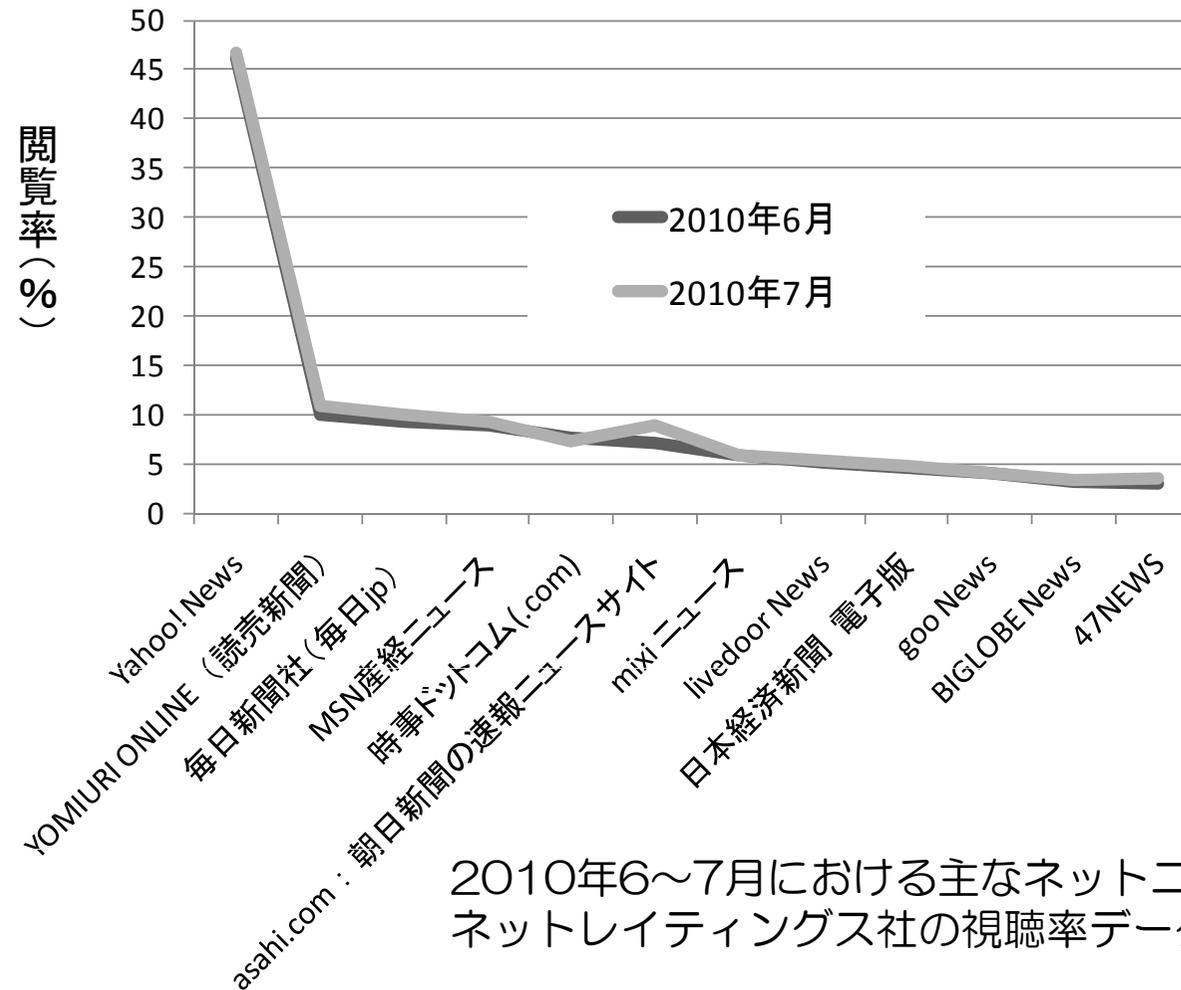
閲覧内容の党派性

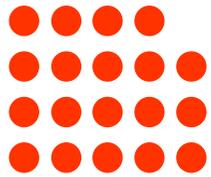




「低選択」な日本のネットニュース閲覧

- 「マスメディア」としてのYahoo!News





ポータルサイトにおける副産物的学習

いつもこのページからインターネットを始める

Yahoo! JAPAN 一緒に心とともに

ウェブ | 登録サイト | 画像 | 動画 | ブログ | 辞書 | 知恵袋 | 地図 | 商品

検索

開花情報を毎日更新中! お花見特集 New! 3000円から始められる。セラーの広告掲載 ネットを利用できない日本の選挙運動

Yahoo!サービス

- ショッピング
- オークション
- 旅行、出張
- ニュース
- 天気
- スポーツ
- ファイナンス
- テレビ
- GyaO!
- 地図
- 路線
- グルメ
- 求人
- 不動産
- 自動車
- 掲示板
- ブログ
- 服、ビューティー
- 出会い
- お気に入り
- 映画
- 音楽
- ゲーム
- 占い
- GyaO!
- グループ
- ピックアップ
- GyaO!ストア New!

トピックス 15時31分更新

- 無償化、子ども手当 衆院通過 **New!**
- 自民執行部 さらなる離党警戒
- 阿久根市口座差し押さえ命令
- オランダ「SS船籍はく奪困難」
- 子宮頸がん予防 助成求める声
- 阪神オーナーが激励会で謝罪
- 高木豊氏三男がPSGユース留学
- 沢尻エリカが「温かく見守って」

今日の話題(28件) 一覧

インフルエンザ情報 ワクチンに関する情報ほか最新ニュース

- 1枚あると助かる! 定番のマリンボーダー
- 20代女子が選んだ、人気コスメランキング

[PR] 980円〜クロックス

“清潔感”なら、努力次第で誰でも手に入れられる

恋愛対象の絶対条件に、見た目でもお金でもなく、清潔感を挙げる女性は結構多い。あなたの身だしなみは大丈夫?

正しい朝晩の洗顔法とは

- 肩のフケを減らす方法は?
- 髪の大5大トラブルを解決!
- “粉吹き肌”を撃退せよ
- 化粧水は「当たり前」67%
- 顔の凝り、むくみにサヨナラ
- 男をあげる香水選びの2か条
- 直撃、女子100人の好み
- ネクタイ、曲がってませんか

過去の記事 1 | 2 | 3 | 4 | 5

ホワイト学割 with 家族 2010

ソフトバンクへ新規加入で
学生 ホワイトプラン 3年間0円
基本使用料
パケットし放題 0円~4,410円/月

SoftBank 詳しくはこちら

こんにちは、rickback2001さん
[ログアウト] 登録情報

メール - 新着メッセージ914通

2010年3月16日(火)

今日の天気

日	月	火	水	木	金	土
21	22	23	24	25	26	27
--%	--°C	--°C				
28	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3

今日の予定 1件
今日の運勢 牡羊座 87点

友だちの近況の件

賢くためる、使う レギュラーランク

前回のログイン 3月3日 12時10分

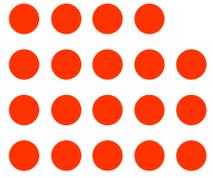
Yahoo!プレミアム マンガ1巻全部を無料で読める

「グラディエーター」ほか人気映画見放題
「ザ・ノース・フェイス」のパーカーがオトク

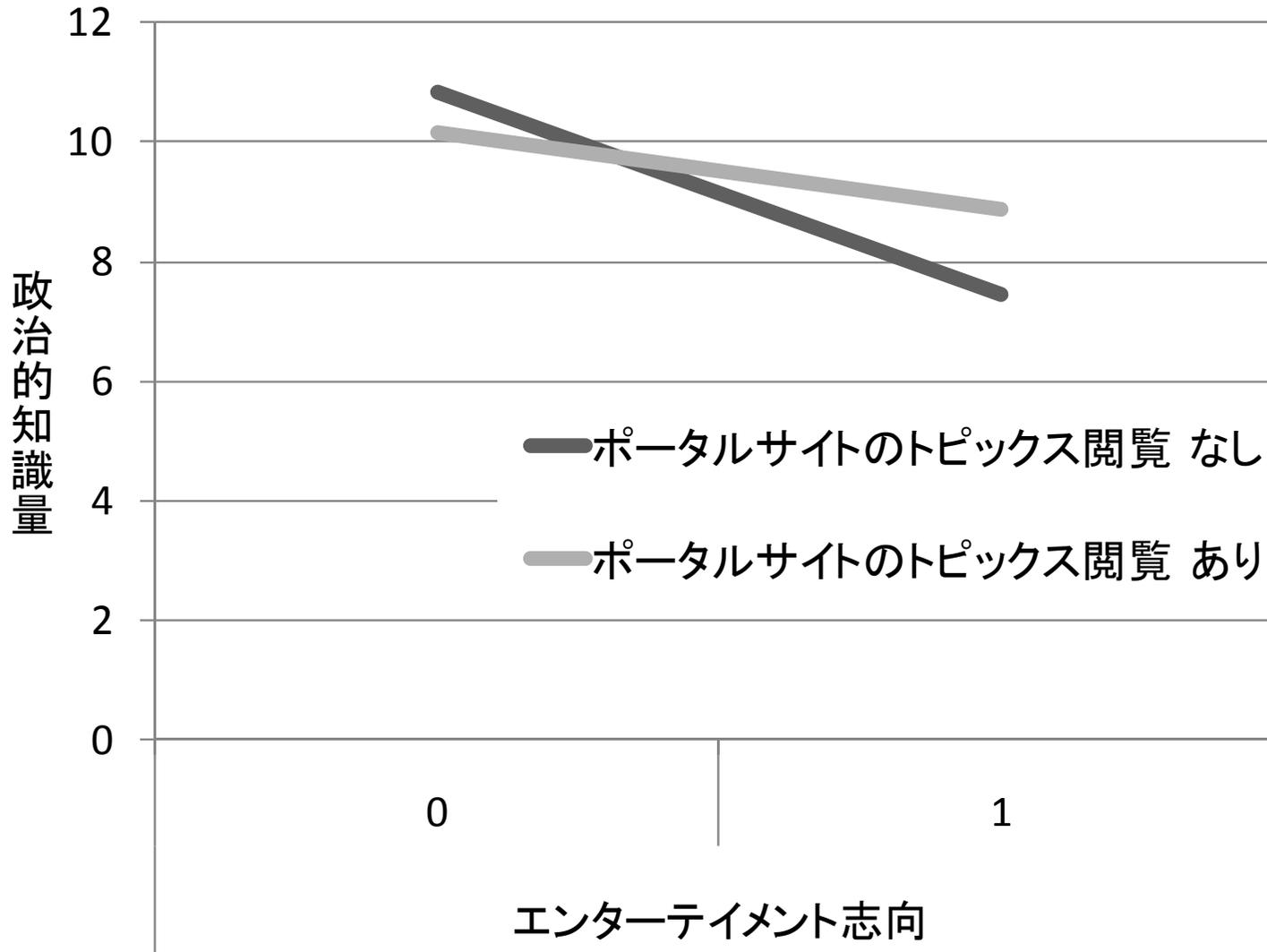
表示する地域を指定

郵便番号または市区町村名を入力してください。



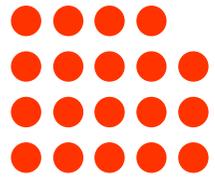


ポータルサイトにおける副産物的学習



小林哲郎 (2011). ネットニュースと政治的知識：Yahoo!JAPANにおける閲覧ログデータを用いて 日本選挙学会2011年度総会・研究会 社会心理部会「インターネット解禁に伴う選挙運動の変化」

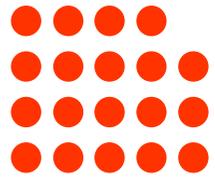




ポータルサイトにおける副産物的学習

- ジャーナリスティックな「倫理」だけで維持できるか？
 - パーソナライゼーションの波
 - クリック率最大化の圧力
- ここ10年ほど、技術はむしろ社会的リアリティの分断化を促進する方向で発達

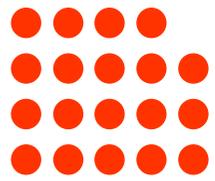




日本の現状とこれから

- 社会的リアリティの断片化は、現在のところ米国ほど深刻ではない
 - 政党システムとも関連
 - 潜在的な可能性はある
- 原発事故では社会的リアリティの共有に失敗
 - 現地取材や確認検証の難しさ
 - 科学に対する信頼のゆらぎ
 - 同質な小さな社会的リアリティの分立・対立

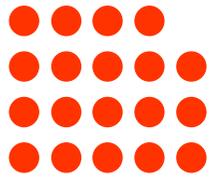




必要なのはブリッジ

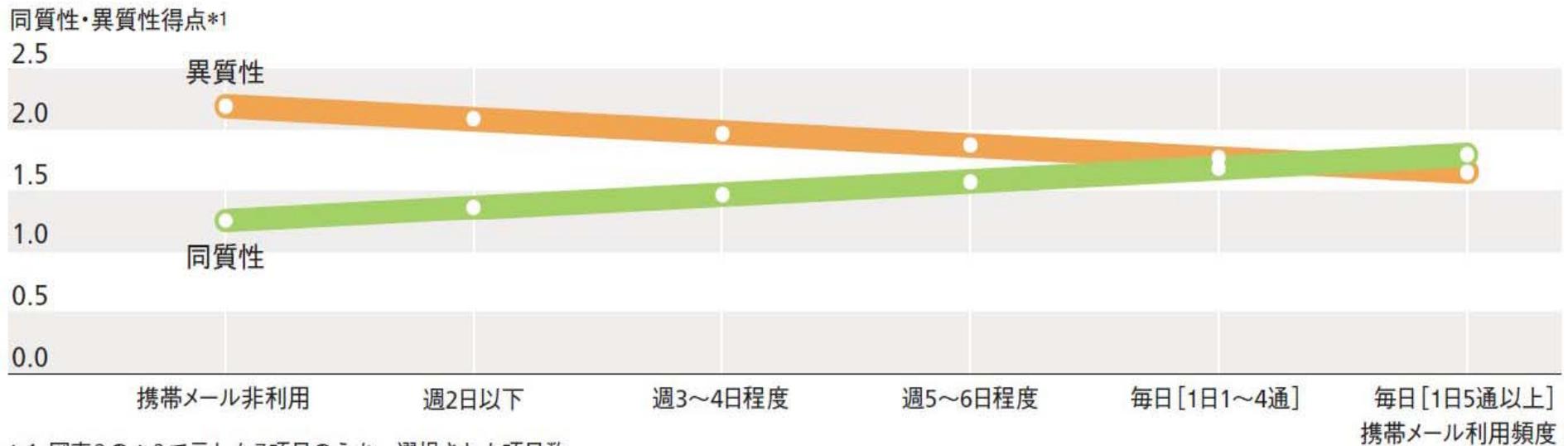
- 異なるリアリティを如何に橋渡しするか
 - 「危険リアリティ」と「安全リアリティ」
 - 「急進的反原発リアリティ」と「漸進的リアリティ」
- 選択的接触と同類原理を乗り越える
 - 「異質な価値観や意見にも触れよ」というお題目では無理
 - インセンティブ・コンパチブルな技術的アーキテクチャが必要





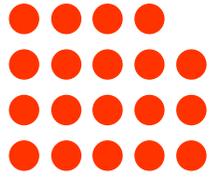
ソーシャルメディアのブリッジとしての可能性

- 「ソーシャルメディア」以前
 - 携帯メール: "Tele-cocooning"
 - 異質な他者に対する社会的寛容性と負相関



小林・池田(2007) 社会心理学研究

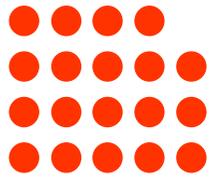




ソーシャルメディアのブリッジとしての可能性

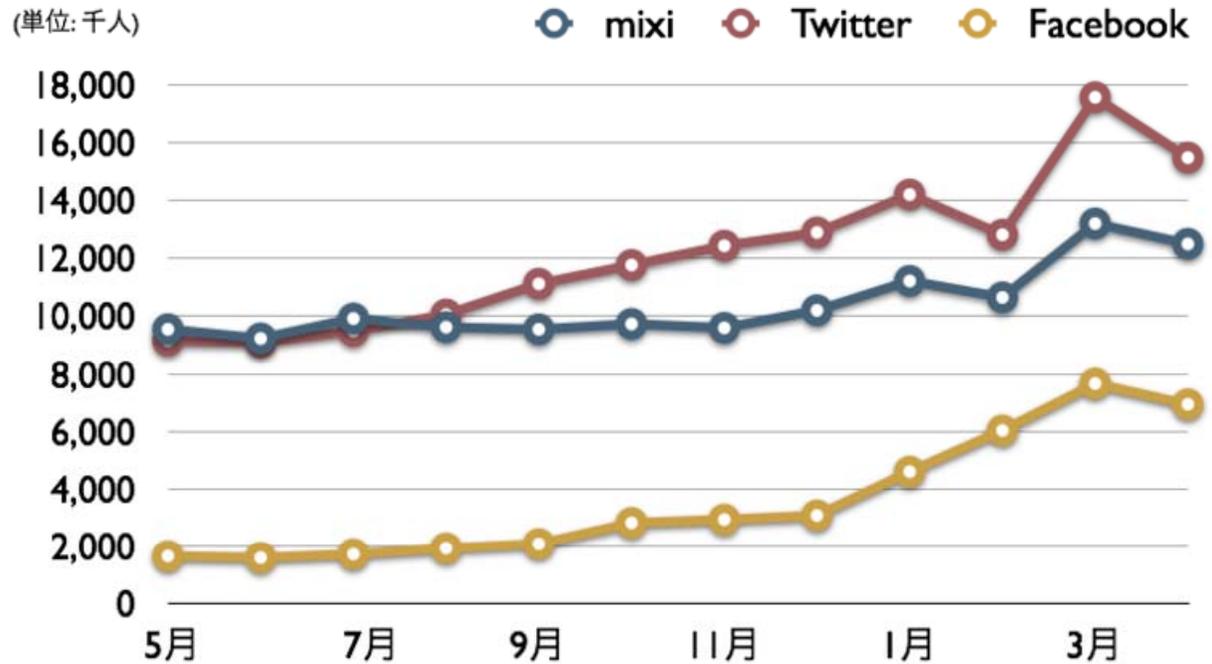
- “Invisible Mouse” (Katz & Rice, 2002)
 - 私的な効用の追求が社会的に望ましい帰結をもたらす
 - オンラインゲームコミュニティは異質な社会的リアリティをブリッジ (Kobayashi, 2010)





ツイッターの可能性

■ mixi, Twitter, Facebook PC訪問者数推移

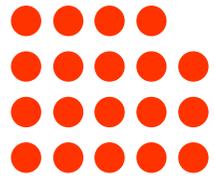


(単位: 千人)

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
mixi	9,559	9,242	9,930	9,632	9,557	9,744	9,608	10,214	11,228	10,659	13,211	12,507
Twitter	9,157	9,100	9,496	10,069	11,129	11,778	12,444	12,901	14,211	12,824	17,571	15,489
Facebook	1,653	1,596	1,719	1,928	2,080	2,819	2,934	3,077	4,598	6,030	7,659	6,939

<http://blogs.itmedia.co.jp/.shared/image.html?/photos/uncategorized/2011/05/18/fig4.png>

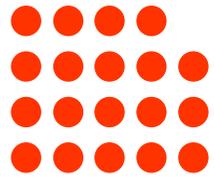




ツイッターの可能性

- つながりの同質性 (小林, 2011)
 - 「あなたがフォローしている方々のうち、ものの考え方や行動の仕方が似ていると思う方」の割合
 - 政治的関心、情報源的利用は正相関
 - 政治的関心が高く、情報源として利用している人ほど、同質な他者をフォローしている
 - 異質なリアリティをブリッジできず？

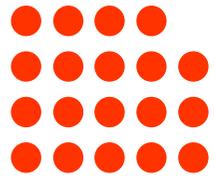




ツイッターの可能性

- 「正しさ」の手掛かりが無い
 - フラットな構造
 - 非専門家による「解説」
 - 意見分布認知のバイアス
- ツイッター内の「有名人」
 - オピニオンリーダーとして機能するか
 - しかし、情報源はマスメディアからソーシャルメディアへ
 - チェンジエージェントとしては機能せず？

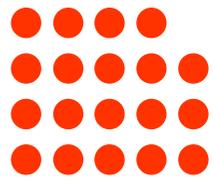




ツイッターの可能性

- “Invisible Mouse” (Katz & Rice, 2002)
- 同質性の追求が異なるリアリティとの接触をもたらす可能性
 - 好みの多次元性とフラットなインターフェース
- 実証の蓄積が必要
 - 規模の拡大も

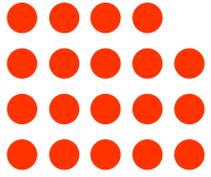




まとめ

- 原発事故は社会的リアリティを支えるメディア環境のもろさを垣間見せた
- ネット時代は断片化した小さな社会的リアリティが分立する可能性
- 異質な社会的リアリティを繋ぐブリッジが必要
- 同質性の追求を異質性との接触に変換する技術的アーキテクチャが必要





ご清聴ありがとうございました

